



## 第四回練馬区議会定例会で区長が所信を表明

と き	本会議 11月29日(金) 午後1時1分～1時36分 会期 11/29～12/13
と ころ	練馬区議会 (練馬区豊玉北6-12-1)

29日、平成25年第四回練馬区議会定例会で、志村豊志郎区長が所信を表明した。その中で区長は、区の内部統制の強化や旧光が丘第二小の跡施設活用などについて取り組む決意を述べた。今定例会に上程された議案は、「練馬区立防災学習センター条例」「練馬区立学校教育支援センター条例」など34件。

### 【所信表明骨子】

#### 1 区の内部統制の強化

区における金銭や情報管理に関する事件・事故が相次いだことを重大に受け止め、早急に再発防止への対応を図り、信頼回復に努める。「準公金管理ガイドライン」を定め、運用を開始する。また、内部管理をさらに徹底し、金銭管理対策検討委員会に外部専門家も加え、対応を強化する。今後とも、区の業務運営の点検・見直しを不断に行っていく。

#### 2 地方法人課税の見直しに伴う区財政への影響

国は新たに、法人住民税を一部国税化し、地方交付税として再配分するとしている。区にとっては、大幅な減収となり、財政の根幹を揺るがす事態も考えられる。国の責任において各地方自治体の必要財源を確保するよう、強く国に要請する。

#### 3 旧光が丘第二小の跡施設活用

旧光が丘第二小に「学校教育支援センター」と「防災学習センター」「練馬介護人材育成・研修センター」を設置することとし、26年4月の開設を目指して、準備を進めている。

「学校教育支援センター」は、総合教育センターを改組し、教育研究や研修、教育相談、教育情報発信の拠点として整備する。

「防災学習センター」は「ねりま防災カレッジ事業」の中心拠点となる施設として、防災講座や防災関連物資の展示、初期消火や各種資器材の操作体験などを定期的を実施する。

「練馬介護人材育成・研修センター」では、介護サービスの実務経験別の職層研修や専門研修などを実施する。

#### 4 (仮称)ねりま区民大学の設置

区民の学びの成果や活動を地域社会づくりに活かすため、(仮称)ねりま区民大学を設置する。27年度の開設を目指し、基本計画素案を策定した。幅広い情報の収集・提供、学習や活動についての相談機能の充実、教育機関や地域活動団体との連携による運営などを柱に、いきいきとした地域づくりを推進する。

## 5 都市計画マスタープランの改定

まちづくりの総合的指針となる都市計画マスタープランを26年度に改定するため、「変更素案中間のまとめ」を取りまとめた。防災性の向上や都営地下鉄大江戸線の延伸など重要な課題に対応して、「だれもが安心して快適に暮らせる活力あるまち、地域コミュニティを大切にしてみどり溢れるまち」の実現に取り組む。

## 6 都市計画道路補助百三十五号線の整備

補助百三十五号線の整備計画素案がまとまった。計画線上にある大泉第二中の教育環境と道路環境の調和を図りつつ、早期整備を目指す。

\* 全文は、練馬区ホームページ「お知らせ」「ようこそ区長室へ」に掲載する。

【問い合わせ】 区長室広聴広報課報道係 電話03-5984-2693